

校長室より ～「新・山吹の風」 No.7 R6.7.3 ～

蒸し暑さが続く今日この頃ですが、このような時期は冷たい飲み物が嬉しいですね。手軽に作れるのが「ソーダ水」。(夏の季語です)炭酸ガスを水に溶かした発泡性の清涼飲料水のこと、好みのシロップを加えて、青や赤、緑の色を付けたり、そこにアイスクリームをのせたりして楽しめます。勉強の合間にいただくのも、気分転換になりますね。

ソーダ水方程式を濡らしけり 小川軽舟

さて、先日とても喜ばしいことがありました。それは本校の3年生の二人が、道に迷って困っていた高齢の方を無事保護したことです。お二人から当時の状況を聞きながら、その判断力と行動力の的確さに感心しました。まず、「困っている様子に気づき、声をかけたこと」、次に「安全な場所へと移ったこと」、そして「警察に連絡し、警察官が到着するまで、そばに居続けたこと」、一あらゆる事態を多面的に考察したことで、その判断が正しいものとなりました。

何より嬉しいのが「(あの方は) 困っているのではないかと気づいたこと、そして「助けなければ」と行動したことです。お二人の「優しさ」と「勇気」が本当に素晴らしいと思います。「人として大切なこと」を身を以て示された二人を心から褒めたたえたいと思います。

良きニュースある日よクリームソーダ飲む 幸恵

